

以下の2つの課題を作成し、期日までに提出してください。

**課題1：**

**以下のリストから文献をひとつ選んで熟読し、1,500字程度で全体の内容を要約しなさい。**

<課題文献リスト>

- ・塩原良和『分断と対話の社会学——グローバル社会を生きるための想像力』慶應義塾大学出版会、2017年
- ・塩原良和『共に生きる——多民族・多文化社会における対話』弘文堂、2012年
- ・塩原良和『分断するコミュニティ——オーストラリアの移民・先住民族政策』法政大学出版局、2017年
- ・塩原良和・稲津秀樹編著『社会的分断を越境する——他者と出会いなおす想像力』青弓社、2017年
- ・西原和久・樽本英樹編『現代人の国際社会学・入門——トランスナショナリズムという視点』有斐閣、2016年
- ・小井土彰宏編『移民受入の国際社会学——選別メカニズムの比較分析』名古屋大学出版会、2017年
- ・渡戸一郎編者代表、塩原良和・長谷部美佳・明石純一・宣元錫編『変容する国際移住のリアリティ——「編入モード」の社会学』ハーベスト社、2017年
- ・大澤真幸・塩原良和・橋本努・和田伸一郎『ナショナリズムとグローバリズム——越境と愛国のパラドックス』新曜社、2014年
- ・上村英明・木村真希子・塩原良和編著／市民外交センター監修『市民の外交——先住民族と歩んだ30年』法政大学出版局、2013年
- ・長友淳編『オーストラリアの日本人——過去そして現在』法律文化社、2016年

**課題2：**

**あなたが塩原ゼミに入ってから取り組みたいと現時点で考えている個人研究テーマについて、課題1で取り上げた文献と結びつけながら3,000字程度で説明してください。**

<提出方法・提出締切>

(1)下記の2つの書類を提出してください。

書類1：上記課題1・2をひとつのファイル（MS Word もしくは PDF ファイル）にまとめ、その1頁目に下記項目を明記したもの

- ①氏名、②学籍番号、③学部・学科（専攻）、④学年、⑤自宅住所、⑥連絡先メールアドレス（パソコン用）、⑦携帯メールアドレス、⑧入ゼミ後、半年以上の海外留学等を行う予定または希望があるかどうか（まだ確定していない

場合でも申告してください)、ある場合には具体的にいつ、どこに行くか。  
※なお、①～⑧の情報に基づいて入ゼミの可否を判断することはありません。

書類 2 : 最新の成績証明書をスキャンしたファイル

(2)政治学科ゼミナール委員会のウェブサイトアップされた、入ゼミ説明会用資料における塩原ゼミの活動内容説明を読んで、内容を了承したうえで応募してください。

[http://docs.wixstatic.com/ugd/ad8e3f\\_e9401f9745e44ab6ac733ae01e1aa5cf.pdf](http://docs.wixstatic.com/ugd/ad8e3f_e9401f9745e44ab6ac733ae01e1aa5cf.pdf)

(3)選考書類の提出締切・提出先は以下のとおりです。

**提出締切 : 2018年1月28日(日) 23時59分(厳守)**

**提出先 : 電子メールの添付ファイルとして、以下の2つのメールアドレスに同時に送信してください。**

shiobara@law.keio.ac.jp

shiobarayoshikazu@hotmail.com

※受け取ったら、塩原から必ず返事をします。送信して24時間以内に返事がない場合は、上記Eメールおよび塩原ゼミのツイッター等で必ず問い合わせてください。お問い合わせをいただかなかった場合、締め切り後の提出は原則として認められません。

(4)選考書類を提出した全員に対して、2月4日(日)の統一選考日に面接試験を行います。指定された時刻・場所に必ず集合してください。普段の服装でお越しください。

(5)入ゼミ課題に関する質問は、以下の塩原のメールアドレスまで直接、お気軽にお寄せください。なお公平を期すため、いただいた質問とその回答は、質問者の氏名を伏せて、塩原ゼミのウェブサイトとツイッターで公開いたします。

Eメールアドレス : shiobara@law.keio.ac.jp

以上